



11 キャンプファイヤー

概 要	大自然の間と炎がかもし出す神秘的な雰囲気の中で、厳粛に行う儀式と楽しい集いを通して参加者の心情を揺さぶる活動	
期待される効果	◎人間関係を深める ◎親睦を深める ○自然に親しむ ○創造性を養う	
教科との関連(例)	特別活動(全学年)	
人 数	最大300名	
場 所	営火場	
時 間	1時間～2時間	
指導形態	一部指導	
活動時期	4月～9月	
経 費	薪代(310円)×使用束	
事前に準備するもの	トーチ	
引率者の役割	活動前	①儀式の部では、私語を慎み厳粛な雰囲気で行えるよう事前に指導しておく。 ②施設職員と火の始末や後片付けの方法について確認しておく。 ③会場設営を行う。 ④リハーサルを行う。
	活動中	①参加者が安全且つ充実した活動となるよう見守る。 ②活動の妨げになる言動や行動がある場合は、適宜注意する。
	活動後	①火の始末と使用した道具の後片付けを行う。 ②会場を設営前の状態に戻す。
安全上の留意点	①髪や服を焼く恐れがあるので火に近寄りすぎない、風がある場合は風下に行かないことに留意する。 ②儀式の部を行う者に対して、トーチに灯油を湿らせすぎないようにすること、危険な場合の対処の仕方の事前指導を徹底しておく。	
その他	  <p style="text-align: center;">活動の様子</p>	